

新学術領域「人工光合成」第1回公開シンポジウム

主催：文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究

「人工光合成による太陽光エネルギーの物質変換：実用化に向けての異分野融合」
総括班

協賛：光化学協会・複合系の光機能研究会

日時：2012年12月17日（月）9:30～18日（火）11:40

会場：東工大蔵前会館1Fくらまえホール（東急大岡山駅前：東京工業大学大岡山キャンパス）

プログラム

12月17日（月）

- 9:00- 受付開始
- 9:30-10:30 井上 晴夫氏「人工光合成実現への戦略」
- 10:30-10:50 神谷 信夫氏「光化学系IIの水分解・酸素発生「非対称」触媒」
- 10:50-11:10 野口 巧氏「光合成水分解系の赤外分光解析と人工光合成への応用」
- 11:10-11:30 八木 政行氏「合成錯体分子による水の酸化触媒の創製」
- 11:30-13:00 昼食 休憩
- 13:00-14:00 **招待講演1** 阿部 竜氏
「光合成を模倣した2段階励起型光触媒水分解」
- 14:00-14:10 休憩
- 14:10-14:40 工藤 昭彦氏「粉末光触媒および半導体光電極を用いたソーラー水分解」
- 14:40-15:00 井上 和仁氏「窒素固定酵素ニトロゲナーゼを利用した水素生産の高効率化」
- 15:00-15:20 加藤 英樹氏「異種元素置換によりバンドポテンシャル制御した光触媒の開発」
- 15:20-15:40 酒井 健氏「金属錯体を基盤とした人工光合成デバイスの創製」
- 15:40-15:50 休憩
- 15:50-16:20 石谷 治氏「二酸化炭素光還元のための光機能物質創製」
- 16:20-16:40 天尾 豊氏
「可視光で二酸化炭素を分子変換する光機能分子-酵素複合系に関する研究」
- 16:40-17:00 田中 庸裕氏「二酸化炭素の固体上での光還元」
- 17:00-17:20 森川 健志氏「二酸化炭素を光還元するための可視光応答性半導体の創製」
- 17:20-17:30 休憩
- 17:30-19:00 研究発表「人工合成研究の最前線」ポスター発表と研究交流会（1,000円）

12月18日（火）

- 9:00- 受付開始
- 9:15-10:15 **招待講演2** 沈 建仁氏 (Leading Scientist)
「光化学系IIの立体構造から探る光合成水分解の反応機構」
- 10:15-11:45 民秋 均氏「クロロフィルを利用した光合成アンテナモデル系の構築」
- 10:45-11:05 稲垣 伸二氏「メソポーラス有機シリカの光捕集アンテナ機能」
- 11:05-11:25 橋本 秀樹氏「光捕集機能の解明と高効率化」
- 11:25-11:40 挨拶（評価委員&富田学術調査官）

以上